



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 ユミルリンク株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4372 URL <https://www.ymir.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 亘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小林 幹彦 TEL 03-6820-0514  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	829	14.4	153	8.1	156	9.5	108	13.8
2025年12月期第1四半期	724	—	142	—	142	—	95	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 108百万円 (13.8%) 2025年12月期第1四半期 95百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	28.29	—
2025年12月期第1四半期	24.85	—

(注) 1. 2024年12月期第4四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,475	3,035	87.4
2025年12月期	3,576	3,000	83.9

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,035百万円 2025年12月期 3,000百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,360	10.0	530	△21.0	533	△20.6	365	0.9	95.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期 1 Q	3,892,600株	2025年12月期	3,892,600株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	61,637株	2025年12月期	61,637株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期 1 Q	3,830,963株	2025年12月期 1 Q	3,831,750株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調で推移しましたが、国際情勢の緊迫化や資源価格の高騰が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは引き続き「SaaS事業成長」「顧客価値向上」に向け、積極的に取組みを行いました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、次のような提供サービスの拡充を行っております。

2026年3月に「Cuenote SMS」とハイパーオートメーションツール「Yoom」※のAPI連携を開始しております。これにより「Yoom」が連携している700種以上のツールと連携し、SMS送信に関連する様々な業務の自動化が可能になります。

また、同月にWebプッシュ通知サービス「Cuenote Push」に他のシステムとの連携がスムーズになる「配信API」及び反応率を高める「通知の表示時間カスタマイズ機能」を追加しております。

※「Yoom」は、AIエージェントやAPI、RPA、OCRなどの様々な自動化技術を組み合わせて、あらゆるデスクワークを自動化するハイパーオートメーションツールです。

サービス提供種別の売上高の概況は以下のとおりであります。

・Cuenote SaaSのサブスクリプション(サービス利用)売上並びにソフトウェア保守売上：ストック型収益

当第1四半期連結累計期間の売上高は、引き続きエンタープライズ企業への導入が進んだことに加え、配信数を増加できたことから769,140千円(前年同期比13.7%増)となり、当第1四半期末定期契約額は260,796千円(同13.2%増)となりました。

・Cuenote SaaSの初期売上(初期利用登録、カスタマイズ、セキュリティ証明書などの取得代行)並びにソフトウェアライセンス売上(オンプレミス)：スポット型収益

当第1四半期連結累計期間の売上高は、カスタマイズ売上等の減少から、7,320千円(前年同期比26.3%減)となりました。

・SNS運用代行売上、SNSアカウント初期設計費、SNSスポット広告、内製化支援研修、講演：ストック型及びスポット型収益

当第1四半期連結累計期間の売上高は、SNS運用代行サービスが業績を順調に伸ばしたことから52,895千円(前年同期比38.1%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は829,357千円(前年同期比14.4%増)、営業利益は153,755千円(同8.1%増)、経常利益は156,403千円(同9.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は108,372千円(同13.8%増)となりました。

なお、当社グループはメッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債、純資産別の財政状態は以下のとおりです。

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて、100,941千円減少し3,475,091千円となりました。これは主に配当金の支払いに伴う現金及び預金の減少32,665千円及び債権の回収に伴う売掛金の減少44,732千円並びに減価償却費の計上による工具、器具及び備品の減少21,675千円等によるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて、136,269千円減少し439,333千円となりました。これは主に賞与引当金の増加50,782千円に対して賞与の支給に伴う未払費用の減少68,275千円、未払法人税等の減少88,661千円及び前受金の減少16,957千円等によるものです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて35,327千円増加し3,035,757千円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加35,327千円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想については、2026年2月13日付「2025年12月期決算短信」で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,581,086	2,548,421
売掛金	417,727	372,994
原材料	2,134	1,333
前払費用	84,611	90,455
その他	8,448	494
貸倒引当金	△1,971	△1,223
流動資産合計	3,092,037	3,012,476
固定資産		
有形固定資産		
建物	29,959	29,168
工具、器具及び備品	204,808	183,133
有形固定資産合計	234,767	212,301
無形固定資産		
商標権	-	851
ソフトウェア	13,857	39,612
ソフトウェア仮勘定	28,747	-
その他	93	93
無形固定資産合計	42,697	40,556
投資その他の資産		
敷金及び保証金	89,576	89,576
長期前払費用	79,180	71,621
繰延税金資産	37,774	48,559
投資その他の資産合計	206,531	209,756
固定資産合計	483,995	462,614
資産合計	3,576,032	3,475,091
負債の部		
流動負債		
買掛金	89,496	67,970
未払金	29,590	34,714
未払費用	167,757	99,481
前受金	74,386	57,428
未払法人税等	152,468	63,807
未払消費税等	45,776	55,317
賞与引当金	-	50,782
その他	16,127	9,832
流動負債合計	575,603	439,333
負債合計	575,603	439,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,853	273,853
資本剰余金	191,427	191,427
利益剰余金	2,618,081	2,653,409
自己株式	△82,933	△82,933
株主資本合計	3,000,429	3,035,757
純資産合計	3,000,429	3,035,757
負債純資産合計	3,576,032	3,475,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	724,864	829,357
売上原価	253,236	300,442
売上総利益	471,628	528,914
販売費及び一般管理費	329,414	375,159
営業利益	142,213	153,755
営業外収益		
受取利息	1,189	2,524
その他	2	123
営業外収益合計	1,192	2,647
営業外費用		
支払手数料	60	-
株式報酬費用消滅損	567	-
営業外費用合計	627	-
経常利益	142,777	156,403
税金等調整前四半期純利益	142,777	156,403
法人税、住民税及び事業税	49,055	58,815
法人税等調整額	△1,483	△10,784
法人税等合計	47,571	48,031
四半期純利益	95,206	108,372
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,206	108,372

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	95,206	108,372
四半期包括利益	95,206	108,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,206	108,372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、メッセージングソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	20,506千円	25,481千円
のれん償却額	5,408	-